

旭硝子中央研究所は、再生医療実現拠点ネットワークプログラム(技術開発個別課題; 再生医療に用いるiPS細胞大量培養プラットフォームの開発)の委託を受け開発を実施しています。

## EZSPHERE®を用いたiPS細胞の胚様体培養

EZSPHERE®のウエル内での大きめ(400 $\mu$ m)胚様体形成

■細胞種: オンフィーダー培養したヒトiPS細胞 (201B7)

■胚様体形成: EZSPHERE®上で非接着培養

① シングルセル化したiPS細胞を、EZSPHERE®容器に播種。  
(培地: Primate ES cell Medium + 5%KSR + 阻害剤類)

●播種細胞数: 9,000cells/EZSPHERE®ウエル  
1.8 × 10<sup>6</sup> cells/35mm ディッシュ

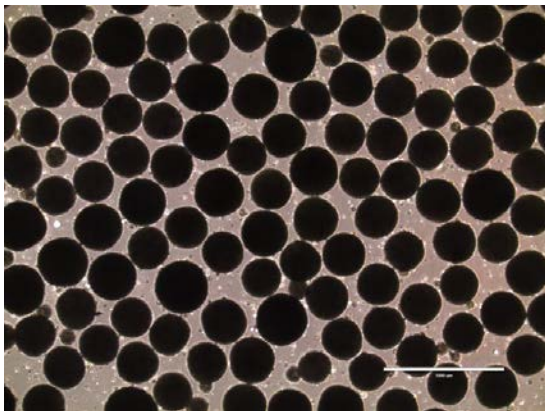
●培地量: 3mL / 35mm ディッシュ

② CO<sub>2</sub>インキュベーターで3日間培養。

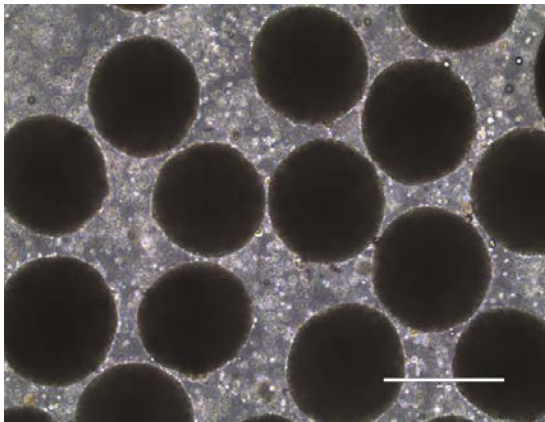
AGCテクノグラス®製品

●EZSPHERE®35mmディッシュ  
(品種コード: 4000-905)  
ウエル径: 約1,400  $\mu$ m  
深さ: 約600  $\mu$ m  
ウエル数: 約200well/ディッシュ

### <観察>

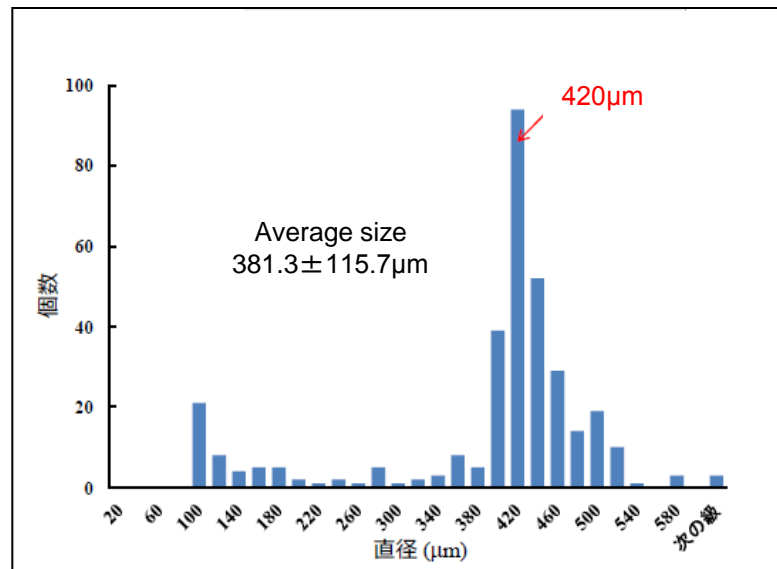


Bar: 1,000  $\mu$ m



Bar: 400  $\mu$ m

### <胚様体のサイズ分布>



今回の実験で得られた胚様体のサイズ分布は、直径420  $\mu$ mをピークに持つヒストグラムを示した。